

平成29年5月21日執行

日置市長選挙公報

(この選挙公報は、候補者から出された原文のままを掲載したものである。)

日置市選挙管理委員会

<p>合併12年の地域差</p> <p>人に託せば、穩やかに過ごせる。 街が元気になれば、後は託す。</p> <p>雇用が生まれれば、街は元気になる。 人が集まれば、雇用が生まれる。</p> <p>街が変われば、人々が集まる。 人が変われば、街が変わる。</p> <p>数十年後、町に人が居なくなる。 若者は住まない。</p> <p>小学校が、廃校になれば 『魅力ある町へ』</p> <p>西田まさひろ</p> <p>元広告代理店社員 (プロデューサー)</p> <p>西田まさひろ</p> <p>日置市長候補</p> <p>[所在地] 東市来町湯田 東京都育ち</p> <p>52才 無所属・新人</p> <p>1 「原発」に頼らない再生自然エネルギーの街。 水力/木質バイオマス発電施設を『電力を街へ。農業へ。』雇用…等々へ。</p> <p>2 「合併・12年…」の4町を、短期間で順番に新・町作り方法(土木費1本化) 東市来町/吹上町/日吉町を中心に/伊集院町へ 交通事故が起きる前に安全な通学路を。交通事故0の町へ。 自然災害が起きる前に避難道路(手すり付き)を。 風情のある街並みが人口増加・各企業(土木・建設業)の活性化へ。</p> <p>3 「高齢者・子育て・教育・福祉」に生活の不安をサポート。 高齢者の一人暮らし(買物が不便な地域)に大型移動スーパー/訪問(理容/美容)でサポート。(コミュニケーションの場/安否確認/高齢ドライバーの負担軽減)</p> <p>4 「ふるさと納税(個人・企業)」を市に財源。 新しい物産品で雇用と市に財源を。※市のPRへ。</p> <p>5 「観光」後にイベント/アウトレットモール/修学旅行先 県外からの経済効果を 雇用・農産物・漁業・建設業・サービス業の活性化へ結び付ける。</p> <p>6 『市長・副市長・教育長』の給料の期末手当を削減いたします。(財源へ) 人が変われば町が変わる。人口4万9千→6万人へ</p>	<p>住んでよし、訪ねてよし、 ふれあいあふれる、ふるさと日置。住民役で、 安心・安全の「まちづくり」を目指します。</p> <p>一、元気な風を吹かせます</p> <ul style="list-style-type: none">●都市の原動力を高める雇用促進、事業開発に努めます。 (旧パナソニック跡地への大規模複数企業誘致など)●魅力ある地場産業を興し、産業経済の自立、活性化を図ります。●積極的に民間とのタイアップ事業の導入、促進を図ります。 <p>二、未来に輝く明日を目指します</p> <ul style="list-style-type: none">●日本一の安心、安全のまちとして、消防、防犯、交通、防災、更には、医療、福祉など、快適な生活環境を創ります。●脱原発を目指した自然エネルギー開発導入に努めます。●循環型社会の仕組みづくりを目指します。 (太陽光、風力、水力、地熱、ガスなど) <p>三、健やかな「ふるさと日置」を創ります</p> <ul style="list-style-type: none">●知・徳・体のバランスの取れた教育環境を創ります。●郷土の伝統、文化、芸術を活かした生きがいのあるまちづくりの推進に努めます。●恵まれた自然環境を生かし、和みのある地域コミュニケーションの促進を図ります。
<p>田中和彦が実現する 新しい市政の姿</p> <p>しがらみのない市民本位の市政</p> <ul style="list-style-type: none">●特定の勢力、個人の影響を受けない市民が主役の市政●各自治会単位で車座対話をを行い、地域の課題にこたえる市政 <p>市民生活の安心</p> <ul style="list-style-type: none">■日本一子育てしやすい町づくり■高齢者が安心して暮らせる町■市道・里道など身近な生活道路の整備 <p>産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none">■農林水産業、中小企業の担い手を支援■地域資源を活かし、観光を産業化する■企業誘致の推進 <p>地域の均衡ある発展</p> <ul style="list-style-type: none">■東市来支所、日吉支所、吹上支所に地域振興の予算を確保■小規模小学校を守り、地域を活性化■吹上プロジェクト(伊作トンネル、さつま湖開発)などの地域活性化プロジェクトを推進 <p>◎田中和彦のプロフィール</p> <ul style="list-style-type: none">●昭和29年4月25日 日置市伊集院町生まれ ●伊集院小学校、中学校、伊集院高等学校 ●昭和53年3月中央大学法学院法律学科卒業 ●昭和53年4月 鹿児島県庁に入庁 財政課長補佐、秘書課長、企画部次長など ●平成22年4月～大隅地域振興局長 ●平成24年4月～商工労働水産部長 ●平成27年4月～鹿児島県代表監査委員 ●平成29年1月 退職 <p>田中和彦</p> <p>日置市長候補/無所属新人</p>	

■投票日 5月21日(日曜日) ■投票時間 午前7時から午後6時まで

お出かけになる前に必ず投票をすませましょう。

日置市選挙管理委員会